

記者コメント

太田幸輔さん

単発的に取り組む活動ではなく、園での生活の一部として当たり前に行なっている野外クッキングが脱炭素に繋がっていることを何よりも素晴らしいと感じました。これを機に脱炭素に関して興味をもち、日々のフィールドである山畑を通して新たな展開が生まれることを期待しています。

大橋美津子さん

卒業証書を見る度、その過程を鮮明に思い出す彼らの姿を想像すると感無量です。地域の意思を継いで、後世に引き継いで欲しい活動だと思えます。

今回の取材は、ユネスコ無形文化遺産に登録された地域産業である和紙の有効利用と脱炭素社会の取り組みの指標となりました。

上瀧口琴代さん

“うしのしっぽ”のfacebookにアクセスしてみると野外クッキングはこの園の子どもたちにとっては特別なことではなく普段の生活の一部だと言うことがわかります。自然に親しみながら生きる力をつける目的でやっていることが、脱炭素の取組と合致するという事は、今後幼児や学生をまきこむためのアプローチ方法の可能性を拓けたように思いました。

長坂玲子さん

小学校の児童たちが絶滅危惧種の栽培と保全に積極的に関わる姿勢、そしてその活動を生き活きと語る姿に感動しました。今後は、三瓶地域の方々にも参加していただき、共に活動できることを期待します。